

ナターシャ・グジー

歌手・バンドウーラ奏者



予定曲目

「わがキエフ」「いつも何度でも」「秋桜(コスモス)」「シェドリク」ほか

共に生きる



第4回埼玉県美容技術協会セミナー

日時 2024年 **2月6日(火)** 開場**13:00** 開演**14:00**
場所 さいたま市文化センター 終演予定**16:00**
主催 一般社団法人 埼玉県美容技術協会
協賛 埼玉県美容業生活衛生同業組合
学校法人 埼玉県理容美容専門学校

お問い合わせ 埼玉県美容業生活衛生同業組合 TEL: 048-862-2600

ナターシャ・グジー
歌手・バンドウーラ奏者

ウクライナ生まれ。

ナターシャ6歳のとき、1986年4月26日未明に
父親が勤務していたチェルノブイリ原発で爆発事故が
発生し、原発からわずか3.5キロで被曝した。
その後、避難生活で各地を転々とし、キエフ市に移住する。
ウクライナの民族楽器バンドウーラの音色に魅せられ、
8歳の頃より音楽学校で専門課程に学ぶ。

1996年・98年救援団体の招きで民族音楽団の
メンバーとして2度来日し、全国で救援公演を行う。
2000年より日本語学校で学びながら
日本での本格的な音楽活動を開始。

その美しく透明な水晶の歌声と哀愁を帯びた
バンドウーラの可憐な響きは、
日本で多くの人々を魅了している。

2005年7月、ウクライナ大統領訪日の際、
首相官邸での夕食会に招待され、演奏を披露。
2016年7月、これまでの活動が評価され、
外務大臣表彰を受ける。
コンサート、ライブ活動に加え、音楽教室、
学校での国際理解教室やテレビ・ラジオなど
多方面で活躍しており、その活動は
教科書にも取り上げられている。



一般社団法人 埼玉県美容技術協会

当協会は埼玉県美容業生活衛生同業組合(美容組合)の下、日本の伝統文化である着付の発展と向上を目指し、ヘアスタイル技能の伝承、学生の育成に力を注ぎ社会に還元できるサスティナビリティ(持続可能な社会づくり)を目指す埼玉県の美容師会員からなる技術集団です。
埼玉県理容美容専門学校へは、全日本美容師講師会に所属し高度な技術を習得された全国的にご活躍されている師範を講師として派遣し将来の世代への教育活動に貢献。

題字

柳 碧蘚 (Yanagi Hekisen)

一般社団法人毎日書道会理事
文部科学大臣賞受賞

さいたま市文化センター

埼玉県さいたま市南区根岸1丁目7-1
TEL.048-866-3171 FAX.048-837-2572

【南浦和駅をご利用の場合】
JR京浜東北線・武蔵野線「南浦和駅」西口より徒歩7分

